

第7章



プランの推進と進行管理

- 1 全体的な進め方
- 2 計画別の進め方

7 プランの推進と進行管理

P D C Aサイクルに基づく進行管理

全体的な進め方

- グリーンプランの進行管理にあたり、P D C Aサイクルで管理することを示しています。

計画別の進め方

- 第4章から第6章までの3つの計画（グリーンプラン 2035、パークマネジメント、第1期実施計画）それぞれについて、P D C Aサイクルを回す期間など計画別の進行管理の進め方を示しています。

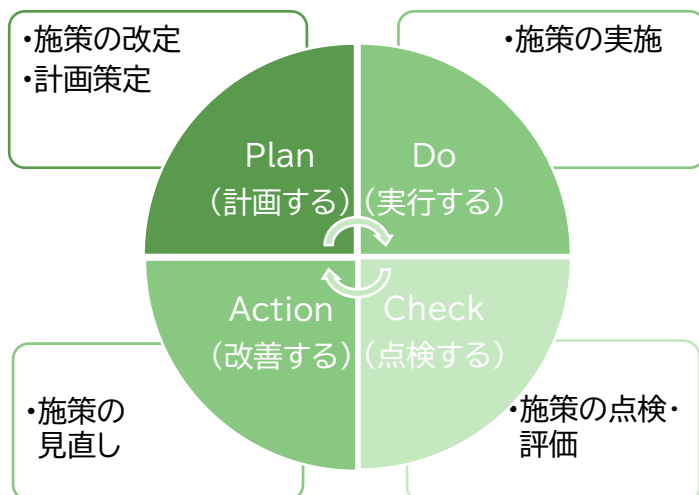
1 全体的な進め方

いたばしグリーンプラン 2035 の実効性を確保し、社会状況の変化や区民ニーズに柔軟に対応しながら、将来像「“ひと”と“みどり”の共生でウェルビーイングが叶うまち「いたばし、」の実現をめざすためには、実効性のある推進体制と適切な進行管理が不可欠です。

(1) PDCAマネジメントサイクルの実施と評価指標に基づく事業評価

第1期実施計画に基づく施策の推進にあたっては、計画－実行－点検・評価－改善のPDCAマネジメントサイクルを実施し、継続的な改善を図ります。各施策の進捗状況を定期的に把握し、目標達成に向けた課題や改善点を明らかにします。また、各事業の評価については、次の4つの指標に基づいて評価を行うとともに、前回からの変化を矢印（↑：改善・向上、→：維持、↓：悪化・低下）で示します。

◆PDCAマネジメントサイクル



◆事業評価指標

評価	判定基準
達成+	目標を上回る実績となっている。
達成	目標の全部若しくは大部分を達成している。
未達成	目標の大部分が達成されていない。
未着手	事業に着手していない。

事業の評価については、上記の評価指標を基に行います。また、「緑に関する区民アンケート（第8章資料編 P145）」を年1回程度、区公式ホームページやSNS等を活用して実施することにより、区民満足度評価も行います。

(2) 「板橋区緑と公園の推進会議」による提案・助言

本計画の進捗状況に対して提案・助言する機関として、学識経験者ならびにみどりの協働活動を行っている区民等で構成される「板橋区緑と公園の推進会議」を位置づけます。同会議は、本計画の進捗状況に基づき計画の推進方策や、みどりに関する施策や課題についての提案及び助言を行います。これにより、専門的な見地や区民の視点からの提案・助言を今後の施策展開に反映させます。

2

計画別の進め方

(1) いたばしグリーンプラン 2035、いたばしパークマネジメントの進行管理

第1章から第5章で構成されている「いたばしグリーンプラン 2035」は今後10年間の緑の基本計画であり、区内外の社会状況の変化や、各施策や事業の実施状況に応じて、実施方針や施策に対する見直しが必要となった場合において、改訂することとしますが原則は令和17（2035）年度まで踏襲することとします。

(2) 実施計画の進行管理

第6章で構成されている、第1期実施計画が終了する令和10（2028）年度に、第1期実施計画の総括を行うとともに、次の第2期実施計画を作成します。

また、実施計画は毎年、進捗状況について管理を行います。

◆計画別のPDCAサイクルのイメージ

	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
グリーンプラン 2035	<p>計画期間 ▲ 状況に応じて見直し ▲ 状況に応じて見直し</p>									
パークマネジメント	<p>計画期間 ▲ 状況に応じて見直し ▲ 状況に応じて見直し</p>									
実施計画	第1期 (毎年管理)			第2期以降(期間未定) (毎年管理)						